

# まるりん通信

発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911



**昨年度に引き続き実施中！**

**この機会にぜひ屋久島環境文化村センターにご来館ください。**



70歳以上の鹿児島県民の皆さんは観覧料が無料となります。



小・中・高校生(18歳以下)の鹿児島県民の皆さんは土・日・祝日の観覧料が無料となります。

ご利用の際は、年齢と住所を確認できる書類をご提示ください。

※新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、利用の際は、マスク着用等の取組にご協力くださるようお願いいたします。



## 令和4年度人材養成事業

### 野外活動指導者養成セミナーin 屋久島

自然の中で人とかかわるすべての方に向けたセミナーを開催します。4日間のセミナーに参加することで、NEALリーダー、キャンプインストラクターの資格を効率よく取得できる構成となっています。1つのセミナーで2つの資格を取得してみませんか？

開催日：令和4年6月9日(木)～12日(日)

参加費：24,000円(宿泊・食費・保険料等)

※受講料の他に別途テキスト代と資格登録料がかかります。

詳しくは当財団HPをご覧ください。

定員：先着15名 ※締切：6月1日(水)

【お問い合わせ・申込先】

屋久島環境文化研修センター

TEL 0997-46-2900 (担当：福元)

## 屋久島博物館3館連動企画小杉谷閉山50周年記念



### 「小杉谷・石塚写真展」

大正14年から昭和45年までの約半世紀にわたって栄え、閉山から50周年を迎えた小杉谷・石塚集落。かつての賑わいが聞こえてくる貴重な写真を展示しています。この機会にぜひお越しください。

期間：令和4年5月22日(日)まで

場所：屋久島環境文化村センター交流ホール

時間：9:00～17:00

入場料：無料

※マスクの着用、入館時の手指消毒等感染症対策にご協力ください。

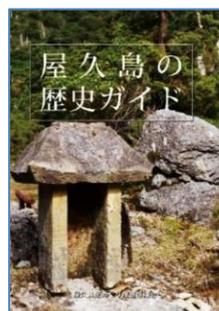
## 屋久島公認ガイド読本『屋久島学』と『屋久島歴史ガイド』販売中！



屋久島環境文化村センターと屋久島環境文化研修センターで、屋久島公認ガイド読本「屋久島学」の販売を再開しました。

※購入を希望される方は、お電話でお問い合わせください。

販売価格 3,300円(税込み)



令和3年12月

屋久島環境文化財団発行

B6版/121ページ

屋久島の歴史や史跡をまとめたガイドブックです。

※村センター、研修センター、HPで購入できます。

販売価格 880円(税込み)



### 【5月・6月の休館日】

○村センター 5/9(月)・5/16(月)・5/23(月)・5/30(月)・6/6(月)・6/13(月)・6/20(月)・6/27(月)

○研修センター 5/9(月)・5/16(月)・5/23(月)・5/30(月)・6/6(月)・6/13(月)・6/20(月)・6/27(月)



## インストラクターだより

### “あまめ”

インストラクター 渡邊 卓実(たっくん)

みなさんが普段の生活で話をする際、鹿児島弁や屋久島弁を意識したことはありますか。方言と呼ばれているこれら言語は、地域によって様々です。

屋久島では普段から使う「あまめ」という言葉が、九州地方の方言なのにご存じですか。漢字では「雨め」と書き、元をたどると海辺にいるフナムシを「あまめ」と呼んでいたのが始まりのようです。その動きや見た目からゴキブリを「あまめ」と呼び、フナムシを「ウミあまめ」と呼ぶようになったと考えられています。また、昨今では最も身近で見られるサツマゴキブリを指す言葉となっており、他のゴキブリと区別をしています。鹿児島本土では、“こぶし”をかかせて「あんまんめ」と発音するようです。

ゴキブリは民家にも出て嫌われることもあります。オオゴキブリという森林性の昆虫は、地域によって絶滅危惧種に指定されています。民家に出るゴキブリの仲間はほんの一部にすぎず、ほとんどのゴキブリは、森に住み枯葉等を食べて、森の循環を助けてくれています。

※「あまめ」の語源については諸説あり、その中でも有力なものを紹介しました。



図 森に住むオオゴキブリ

## 財団活動報告

まると研修講座 里編 4/16 開催分

新しく屋久島に赴任された方々を対象に、バスで島を一周しながら屋久島の見どころを巡りました。天気も良く、たくさんのヤクシカやヤクザルに会うことができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



## NEW 令和4年度屋久島環境文化財団新任職員紹介

かめざわ としひろ  
亀澤 利啓  
研修課主査



この度の人事異動により、始良市立蒲生小学校から参りました。まずは、多くのフィールドに足を運んで屋久島の自然を知り、前職を生かして利用者の皆さんに屋久島の魅力をお伝えできるよう、また、研修センターを利用したいと思っていただけるように努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

ひだか ひろみ  
日高 博美  
研修課専門員



この度の人事異動により、屋久島町から研修で参りました。前職では、人の中で人を知る仕事でしたが、研修センターでは、山や海の中で自然を知り、限られた時間の中で、たくさんの人に屋久島の魅力を届けられたらと思います。人も自然も大好きなので、楽しく仕事をしていきたいです。よろしく願いいたします。

かわい りゅうすけ  
川井 隆輔  
総務企画課主事



この度、人事異動により県庁から参りました。屋久島には小学校1～3年生まで住んでおり、今回25年ぶり2回目の移住となりました。新鮮さと懐かしさの両方を感じながら、日々生活しております。

少しでも早く事務作業に順応し、屋外での業務や地域行事にも積極的に挑戦できればと考えております。これからどうぞよろしく願いいたします。

いかわ たける  
岩川 武尊  
事業課主事



この度、人事異動により屋久島町から屋久島環境文化財団で勤務することとなりました。

幼い頃より屋久島で生活を送ってきましたが、屋久島について深く知る機会があまりなかったので、業務を通じて多くのことを学んでいきたいと思っております。

当財団での経験を今後の業務や生活に活かしていけるよう努力していきますので、どうぞよろしく願いいたします。